



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

九州大学
人社系協働研究・教育コモンズ
キックオフ企画

「学際的か、それとも ディシプリンの拡大か」

▶ 人文科学研究院 ▶ 人間環境学研究院 ▶ 経済学研究院 ▶ 法学研究院

九州大学の人文社会系4部局、「人文科学研究院」「人間環境学研究院」「経済学研究院」「法学研究院」は、人文社会系の学部および学府（九州大学では、教育組織としての大学院を「学府」と呼びます）における共同研究活動と、異分野融合による新たな研究分野や研究課題の創発をめざす協働研究活動との両輪を統括し、管理運営していく態勢をとるために、「人社系協働研究・教育コモンズ」を立ち上げました。

このたび、「人社系協働研究・教育コモンズ」としてのキックオフ企画を開催いたします。現代社会における人文社会系の研究教育の意義を再確認するとともに、自然科学系を含めた学際的かつ融合的な研究が叫ばれている状況の中で、人文社会系の研究教育における課題や今後の目指すべき方向性などについて、参加者の方々と一緒に幅広く考える機会を持てればと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

2019 | .30 水 15:00-18:00 参加申込不要
当日会場までお越しください。

[会場] 九州大学伊都キャンパス イースト 2号館 1階 D105 講義室

交通アクセス

JR筑肥線「九大学研都市駅」下車（福岡市営地下鉄空港線からJR筑肥線への直通列車あり）
昭和バス九州大学線（①、②または④の乗り場）に乗りし、「九大イーストゾーン」下車

基調講演



竹沢 尚一郎 氏 国立民族学博物館名誉教授

専門は、宗教人類学、社会史、文化史、物質文化研究。フランス社会科学高等研究院社会人類学博士課程修了（Ph.D取得）。九州大学文学部助教授、九州大学大学院人間環境学研究院教授を経て、2001年国立民族学博物館教授、2017年同名誉教授。主な著書に『表象の植民地帝国——近代フランスと人文諸科学』（世界思想社、2001年）、『人類学的思考の歴史』（世界思想社、2007年）、『社会とは何か——システムからプロセスへ』（中公新書、2010年）、『被災後を生きる——吉里吉里・大槌・釜石奮闘記』（中央公論新社、2013年）などがある。